

建設副産物対策近畿地方連絡協議会
構成機関 ご担当者 様

土サミット 2025 事務局
(一社)全国建設発生土リサイクル協会
理事長 赤坂 泰子

土サミット 2025KYOTO 開催のご案内

拝啓 秋冷の候、貴局におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より本協会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来る 2025 年 10 月 14 日(火)、京都大学にて「土サミット KYOTO2025」を開催いたします。
本サミットは、建設発生土の利活用をはじめ、土に関わる多様な分野の専門家・実務者・学生が一堂に会し、持続可能な社会の実現に向けた議論と交流を行う場として企画されたものです。

つきましては、貴局におかれましても、本サミットの趣旨にご賛同いただき、ぜひ職員の皆様のご参加をご検討賜りたく、下記の通りご案内申し上げます。

記

- 主 催：(一社)全国建設発生土リサイクル協会
- 後 援：公益社団法人土木学会・公益社団法人地盤工学会
- 開催日時：2025 年 10 月 14 日(火)
13:00～17:00 <第一部>
17:30～20:00 <第二部・交流会>
- 会 場：京都大学 百周年記念ホール(第一部)
京都大学 国際交流ホール(第二部)
- 開催方法：会場来場・Web 配信(ハイブリッド開催)
- 参 加 費：学生・大学教員、国および地方自治体の方は無料
- 申込方法：公式 HP よりお申込みください(URL は別紙参照)

なお、詳細につきましては別添の開催概要をご参照ください。
ご多忙の折とは存じますが、何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【添付資料】

- ・土サミット KYOTO2025 開催プログラム
- ・土サミット開催概要



土サミット KYOTO2025

土サミット2025 KYOTO

～ 土文化と生命 ～



- 主 催:(一社)全国建設発生土リサイクル協会
- 後 援:公益社団法人土木学会・公益社団法人地盤工学会
- 開催日時:2025年10月14日(火) 13:00～17:00 <第一部>
17:30～20:00 <第二部>
- 会 場:京都大学 百周年記念ホール(第一部),国際交流ホール(第二部・交流会)
- 開催方法:会場来場・Web配信
- 参加費:会場 5,000円/名(第一部) 12,000円/名
Web 5,000円/名(第一部のみ)
学生・大学教員、国および地方自治体の方は無料
- CPD・CPDS 申請中

<プログラム> (敬称略)

【第一部】講演会&パネルディスカッション

13:00 開会

主催者挨拶 JASRA 理事長 赤坂 泰子
来賓挨拶 国土交通省 近畿地方整備局 局長 齋藤 博之
一般社団法人日本建設情報総合センター 審議役 三橋 さゆり
株式会社建設資源広域利用センター 常務取締役 大庭孝之

13:10～13:50 京都大学 大学院地球環境学堂 教授 勝見 武
基調講演:「土の利用における厳格さと寛容さについて」

13:50～14:20 京都府立大学 准教授 松田 法子
特別講演①:「生環境構築史と土」

14:20～14:40 <休憩> (20分)

14:40～15:10 国立研究開発法人土木研究所 地質・地盤研究グループ長 宮武裕昭
特別講演②:「土との距離感 ～土とうまくやっていく方法～」

15:10～15:20 <休憩> (パネルディスカッションセッティング休憩)

15:20～17:00 パネルディスカッション

テーマ:「土の魅力と世界・日本の土事情」
学生・ゼネコン他、土の専門技術者による、日本の土の現状と世界の制度の比較をはじめ、リサイクル技術・制度・事例の発表他日本の強いと国際展開を討論

ファシリテーター:

国土交通省総合政策局 公共事業企画調整課 企画官 祢津 知広

パネラー:

埼玉大学理工学研究科 教授 川本 健

京都大学大学院農学研究科 教授 小杉 賢一郎

京都大学 大学院工学研究科 江城 静順

17:00 閉会挨拶

JASRA 常務理事 小重 忠司

【第2部】<食事付き交流 & 体験プログラム テーマ:「生命と土の恵み」>

17:30～17:50 オープニングトーク

土を再生する社会的共同組合 JIEN 共同代表 斎藤 由佳子

19:40 クロージングトーク